

目 次

[集落論]

縄文集落における小規模性と弱定着性	大野 薫	1
関西縄文集落の一時的景観と時間的累積		
— 墓地の分析から矢野健一氏の批判に応える —	岡田 憲一	13
西日本縄文時代における遺跡タイポロジー分析の実践と展開		
— 人間活動の類型化からみた近畿地方後期社会の諸相 —	幡中 光輔	33
なわけのゆくえ		
— 生駒西麓中央域南群・後期後半の縄文集落の動態についての予察 —	菅原 章太	51

[土器論]

土器の厚さの変化 — 安土遺跡出土土器から —	福西 貴彦	65
船元式土器の分類と変遷(I)	山崎 真治	73
縄文原体からみた西日本縄文時代後期前葉の社会構造変化	石田由紀子	93

[石器論]

韓国済州島新石器文化初頭石器群の諸問題	長井 謙治	107
チャート製石器群の変容とその地域的差異	面 将道	111
縄文時代における近畿地方の金山産サヌカイト		
— 滋賀県南部・一乗寺K式～元住吉山II式期の様相 —	吉村 俊吾	117
縄文時代の石器生産技術の三種 — 三重県の事例から —	田部 剛士	137
縄文時代の石材移動をめぐって		
— 石器製作の遺跡間連鎖と石器の「運搬痕跡」 —	上峯 篤史	147

[骨角器論]

扁平刺突具類について — 東海地域・縄文時代後晩期の事例を中心に —	川添 和暁	161
------------------------------------	-------	-----

[研究史]

縄文時代研究の40年		
— 『日本の考古学』から『縄文時代の考古学』まで —	加藤 雅士	179

[松尾洋次郎氏著作]

大阪府下の縄文遺跡 — 最近の調査・研究成果から —		
(『大阪文化財研究』第20号、2001年再録)	松尾洋次郎	191
大阪府下の縄文遺跡(その2) — 摂津編 —		
(『大阪文化財論集Ⅱ』、2002年再録)	松尾洋次郎	201
大阪府下の縄文遺跡(その3) — 笠面市白島所在の白島遺跡 —		
(『大阪文化財研究』第24号、2003年再録)	松尾洋次郎	215